

一九七〇年を迎える。

一九七〇年代は、幼児の発達が守られる時代になるであろうか。幼児の発達に必要なものはたして保証されるであろうか。

自然は破壊されつつあり、安心して遊べる場所は日、少なくなりつつある。それに加えて、おとなの要求はおびただしく幼児の上に課せられ、幼児の生活にくいこんできている。幼稚園でも、幼児が全身を打ち込んで遊ぶことができないところが多い。これからの幼児教育は、はたして幼児の生活を守ることができるであろうか。これは一九七〇年代の幼児教育の当面する第一の課題である。

世界は今や変化しつつあり、世界中の人が互に行ったり来たりして触れ合うことが多く、精神的交流はもっと多い。このような時代にあつて、その緊張に耐えて、適応してゆくことができることが必要とされる。また同時に、人間同士の共感、相互理解、愛情など、人間としてたいせつな心

を幼児の内に育てることが必要である。それはこれからの世界が平和に共存できるかどうかということにもつながる問題である。時代とともに変化するものには適応しながら、変化しないものもしっかりと目を注いでゆかねばならない。幼児期にその基本が養われるのであつて、これからの幼児教育の第二の課題である。

幼児教育をめぐる学問の動向も動きつつある。それが、前にあげた二つの課題の解決を助けるものになってゆくであろうか。

それが学問の動向を評価する基準となるであろう。その時代の学問が光を照らすことのできる部分は、ある限られた部分であろう。その点で、学問は人間に対して謙虚さを失つてはならないと思う。幼児の発達と教育については、わからないことがたくさんある。良い幼児教育を作り上げるには、幼児の発達と教育に関する学問がさかんならねばならない。一九七〇年代の幼児教育の当面する重要な課題である。

幼児の教育 第六十九巻 第一号

一月号 ◎ 定価八〇円

昭和四十四年十二月二十五日印刷
昭和四十五年 一月 一日発行

東京都文京区大塚二ノ一
お茶の水女子大学附属幼稚園内
編集兼 津 守 真
発行者

112 東京都文京区大塚二ノ一
お茶の水女子大学附属幼稚園内
発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村一ノ一
印刷所 凸版印刷株式会社
101 東京都千代田区神田小川町三ノ一
発売所 株式会社 フレーベル館
振替口座東京一九六四〇番

◎本誌御購読についての御注文は発売所フレーベル館にお願いいたします